

表紙の題字は



播磨西小学校6年
堀結人さん
の作品です

私の考える播磨町とは

私は播磨町が「若い人が活躍する町」であってほしいと思います。今は少子高齢化が進んできて、若い人の力が足りなくなってきました。日本のある都市では、市の税金一千万円を若者にたくして、町をより良く変えていく「若者議会」があります。私は、播磨町を「若者議会」のように、若い人たちが播磨町をより良くしていくことが一番大切だと思います。

そのために、高齢者にも気をつかえる町づくりや、環境に優しいきれいな町づくりを、若い人たちがしていくことが良いと思います。

例えば、高齢者にも気をつかえる町づくりでは、毎朝、高齢者の家を回って牛乳を届けたり、海岸のごみを拾うなどのことを行っていきたいです。また、播磨町民が安全に暮らせる町づくりでは、車の多い道に信号機を設置したり、見通しの悪い所には街灯をつけるなども例の一つだと思います。

このことから、私は播磨町が「若い人が活躍する町」であってほしいと思っています。

～ステキな出会いがありました～



▲日赤女性グループの防災料理



▲グラウンドゴルフで健康アップ



▲新たな門出



▲東播ナインストリーム全国大会出場



▲上手に書けたよ



▲1年の福を願って（阿閩神社）



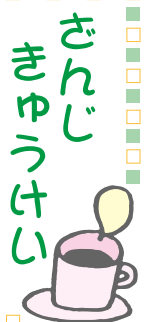
▲フレイル予防対策に体操を取り入れて

Photo Memory
フォトメモリー

季節の花言葉

スイートピー

飛び立つ蝶のように見える花を咲かせるスイートピーの花言葉は「門出」や「優しい思い出」です。新たな気持ちで今年1年を明るく過ごしましょう。



寡黙な父を見て育ってきたひとは多いと思う。何も言わない父から教わったことはたくさんあったはず。

これをやれとか、あれをやれとかは何もない。背中だけを見て育ってきた。その背中は何も言わないけれど、いつも話しかけているようです。そんな感じがするのです。何も言わぬ背中ですが、心の中に話しかけているのです。

そんな背中に勇気や力を貰いました。ありがとうございました。ありがとうございます。

あなたに比べればまだまだ未熟ですが、これからももう少し背中を見せてください。

(松下)

